

11月を完成予定に

内牧支所新築工事が行われています

老朽化に伴う阿蘇市内牧支所の新築工事が進んでいます。
新支所は現在の場所から移転し、内牧の総合センター敷地内に建設しています。

総床面積は676.2で、外観は曲線の屋根と方杖、外壁は杉の下見板張りを採用し、県産材をふんだんに使った木の温もりを感じるやさしい雰囲気的设计です。

また、屋根付の身体障害者用駐車場やスロープを設置、段差のないフロアーなどユニバーサルデザインに配慮。多目的トイレには、車椅子でもゆっくり入れるスペースに手すり付便器、ベビーベッドを備えるなど、使いやすい構造になっています。
完成は今年11月の予定です。



総合センター内に建設中の内牧支所

完成予想図



総合型地域スポーツクラブ 設立準備委員会を発足

5月22日、市役所で、第1回阿蘇市総合型地域スポーツクラブ設立準備委員会を開催しました。本会は、市内各団体・スポーツ関係者で構成され、約50人が出席しました。

昨年9月に、市体育指導委員が設立推進委員会を立上げ、これまでクラブ設立に向け協議や学習会を行ってきました。今回、体育指導委員に加え、市内各団体の参加協力のもと、準備委員会を発足。今後は、平成20年2月の総合型地域スポーツクラブ設立など、本格スタートを目標に会議を重ねていきます。

「総合型地域スポーツクラブ」とは、子どもから高齢者まで年齢を問わず、多種目のスポーツをそれぞれのレベルに応じて行えるスポーツクラブです。現在スポーツを行っている人でも気軽にスポーツが楽しめるのが特徴です。阿蘇市でも幅広く市民の健康づくりを考え、市の特性を活かした新たなコミュニケーションの場として本会を設立するものです。

